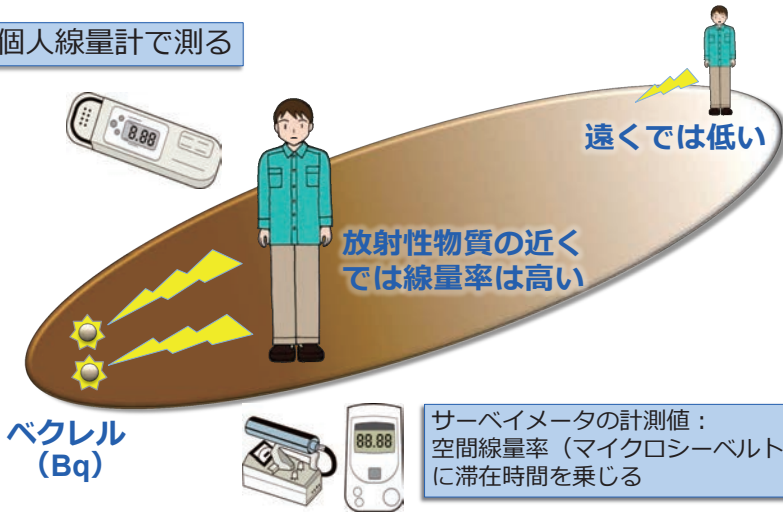


個人線量計で測る



外部被ばくによる線量を計測するには2つの方法があります。

一つ目は計測器で作業する場の空間放射線量率を計測する方法です。空間線量率は、その場に人がいたらどのくらい γ （ガンマ）線による被ばくを受けるかを測った値です。体の外からの α （アルファ）線や β （ベータ）線は体内にまでは届きませんので（上巻 P22、「透過力と人体での影響範囲」）、外部被ばくの線量測定としては γ 線を測定します。最近の計測機器は、1時間当たりのマイクロシーベルトで表示されるものが多いので、この測定値にその場にいた時間を乗じて、被ばく量を計算します。ただし NaI (TI) シンチレーション式サーベイメータのように適切な性能を持ち、校正されている機器を用いるようにします。

もう一つの方法は、個人線量計を装着して計測する方法です。個人線量計では、長時間に受ける放射線の積算量の計測が可能です。

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日

改訂日：平成 27 年 3 月 31 日